かしこく
やさしく
たくましく
元気にあいさつ

清水っ子

令和６年度１１月号　令和６年１１月２０日(水)発行

じゃあ，自分はどう考える？

校長　有水　勝一郎

「子どもはどうやって言葉を学ぶのか」というテーマで立教大学の仲沢淳子先生の講話を聞く機会を得ました。子どもは，周囲にあるたくさんの「音の塊」の中から，自分で「意味」と「音」を「言葉」としてつなげ，「失敗してもまちがってもいいから使う体験」と「周囲に揉まれながら修正」していくことを繰り返し，「自信」を持って話すことができるようになるのだそうです。では，「何があれば，子どもの失敗やまちがいはポジティブな経験となるのでしょう？」答えは一つではありませんが，先生が示されたのは，周囲の人からの「温かい励まし」でした。

箱根駅伝の強豪校，青山学院大学 陸上競技部の監督の指導方針は「絶対的な答えのないところで，答えをつかむ作業をやる」こと「上から下に答えを指示するのではなく，ヒントを与え，自分で目標を立てさせ，その工程も自ら管理させる」ことだそうです。それを知ったとき，青学の学生は教わったことだけをやるのではなく，自分で考えることができる。そして，箱根を走りきった学生に対し監督は声をかけます。

「よくやってくれた！　ありがとう！」

気候の変動や経済，政治と変化が激しく，いつ・何を・どのように学び，行動するかを選択する機会も増えてきました。それだけ自分で考える力が必要になるということです。

未来をつくりこれからを生きる子どもたち。

「じゃあ，自分はどう考える？」を育てていきましょう。

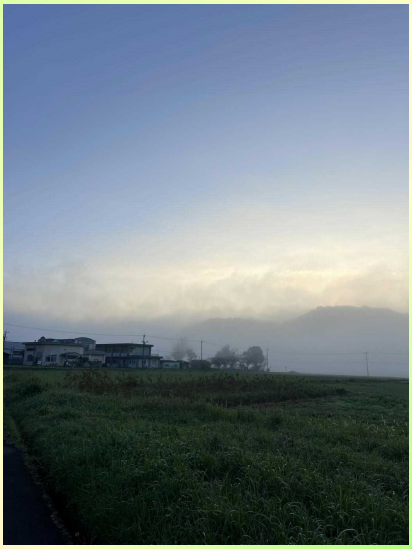
閉校のお知らせ

本校は，明治１１年の開校から現在まで3200余名の人材を輩出してきた歴史のある学校です。

この度，令和8年3月をもちまして147年の幕を降ろし，南九州市立川辺小学校に統合し閉校することになりました。

現在，閉校に向けて，「清水小学校閉校記念事業実行委員会」を立ち上げるべく南九州市教育委員会の協力の元，PTA，校区に在住されている皆様を中心に，委員の選定の準備を進めているところです。

残された日々も少なっていきますが，これまで以上にご支援くだ
さいますようお願い申し上げます。



【朝霧の清水小：１１月】

清水小の校章の木？：ナギ

本校には，ナギの木が多く生えています。

ナギは，神社の境内でよく見られる，日本人にゆかりの深い樹木です。古来から神の宿る神聖な木とされてきました。

ツバキのような楕円形の葉をつけますが，分類学上は針葉樹の仲間で，20mを超える大木に成長します。葉脈がすべて縦方向に走っているため，葉をちぎろうとしてもなかなかちぎれないことから，縁結び夫婦円満のシンボルにもなっています。また，ナギは「凪ぎ」に通じることから航海安全のご神木にもなっています。

ナギの木は特殊な物質を分泌していて，他の植物の生育を抑制し，自身は大木に成長します。そういった姿を見て，古代の人々は神がかった力を感じたのかもしれませんね。

合同修学旅行にいきました！

11月13日・14日の2日間にわたって，児童が楽しみにしていた修学旅行を実施しました。

この修学旅行は，清水小・高田小・王丸小・松ヶ浦小・中福良小の5校合同で行われ，熊本市内，西南戦争激戦地田原坂，グリーンランドへと行きました。

各見学場所では，他校の児童たちと協力して行動でき，宿泊施設では，5校の代表として挨拶も行いました。修学旅行を十分に満喫しました。

受賞おめでとう！

鹿児島県 理科に関する研究記録展	入　選	池崎ひより
第3回かわなべ磨崖仏まつり with 農業祭スケッチ大会	金　賞	大坪樹生
第16回かごしまジュニア検定	合　格	池崎ひより
		大坪樹生
第15回税の絵ハガキコンクール	優秀賞	池崎ひより
南日本硬筆展	金　賞	池崎ひより
	銀　賞	大坪樹生

１２月の行事予定

12月

４日（水）持久走大会（川辺小学校と合同で諏訪公園で実施）
学級ＰＴＡ　第２回学校評議員会
７日（土）県ＰＴＡ研究大会 県ＰＴＡ活動研究委嘱公開（教頭・大坪出会）
１１日（水）お茶とのふれあい活動
１４日（土）土曜授業　地域塾：お正月飾り作り
２４日（火）終業式　校区巡回（教頭・池崎）

※　行事は，都合により変更になる場合があります。　予め御了承下さい。